

平成 30 年度 第 4 ブロック内共同研究助成募集要項

1. 助成の趣旨

第 4 ブロック各校の研究者による共同研究を企業等と協力して活性化し、外部資金の確保、学外発表、論文数、特許出願等の増加に結び付けるとともに、広く社会に還元できる知識・技術を発信することを目指します。

2. 応募締切 平成 29 年 11 月 22 日(水)まで ※電子メールで提出のこと

3. 提出先 第 4 ブロック研究推進ボード事務局 (宇部工業高等専門学校 企画連携事務室連携係)

E-Mail : sangaku@ube-k.ac.jp

4. 助成対象

第 4 ブロック内の複数校の概ね 40 歳代以下の研究者と必要に応じて企業等の担当者とで構成するグループによる研究を助成対象とします。なお、若手教員の研究を優先します。構成員の 6 割が同一研究者であるグループの複数課題への申請は認めません。

5. 助成金額

1 件 50 万円を上限とします。

6. 交付の対象となる経費

研究推進に必要な費用全般とします。

7. 応募条件

- 別紙 1 「第 4 ブロック内共同研究助成申請書」を提出してください。
- 研究グループは、第 4 ブロック内の 2 校以上の研究者で構成してください。また、企業等の外部団体が参加することが望ましいです。
- 申請者は、平成 29 年度第 4 ブロック研究推進フォーラム(於 宇部工業高等専門学校 平成 29 年 12 月 14 日(木)開催)で、研究計画の発表を必ず行ってください。

8. 審査

応募課題は、第 4 ブロック研究推進拡大ボード(委員数 9 名)で審査します。審査の観点には理系課題と文系課題によって異なります。

理系課題については、①提案技術の実現可能性が十分であるか、②外部資金獲得の可能性はあるか、③企業等、外部団体が参画する計画であるか(共同研究費等の獲得に結び付く、企業との研究開発課題を優遇します。)、④学外発表等の計画は十分か、を主たる観点として審査を行います。

文系課題については、①課題に社会的インパクトがあるか、②課題の社会への還元の視点があるか、③学外発表等の計画は十分か、④外部資金獲得の可能性はあるか、を主たる観点として審査を行います。

9. 採択されたテーマに課する条件

- 平成 30 年度末時点で、研究成果に関する学協会等における発表、論文掲載、及び特許等出願、報道など、学外的発表を 1 件以上必ず行ってください。学外発表は、研究グループの研究者全員の連名としてください。
- 課題に採択された場合は、平成 30 年度に実施を予定する同フォーラムに中間成果の発表を必ず行ってください。(本フォーラム参加のための旅費 2 名分は研究推進ボードが準備しますので、研究予算に算入する必要はありません。)
- 研究報告として、平成 30 年度末に、対外発表を行ったことを証明する書類(要旨集、論文、特許出願明細書などの写し)を提出していただきます。

注意 1 : 年度末段階で、第 9 項の条件に反した場合は、参加研究者の翌年度の個人研究費との相殺により研究費を返納していただくことがあります。

注意 2 : 次年度の状況によって採択された課題であっても予算を減額または配分できない場合があります。